

議案第39号

令和7年度

球磨村簡易水道特別会計補正予算

第1回

令和7年度 球磨村簡易水道特別会計補正予算

令和7年度球磨村の簡易水道特別会計の補正予算は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算)

第1条 歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ865千円を追加し、歳入歳出予算の総額を223,465千円とする。

2 歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表歳入歳出予算」による。

(地方債の補正)

第2条 地方債の追加は、「第2表地方債補正」による。

令和7年6月17日提出

熊本県球磨郡球磨村長 松 谷 浩 一

第 1 表 歳 入 歳 出 予 算 補 正

歳 入

(単位：千円)

款	項	補正前の額	補正額	計
4. 繰入金		56,849	△25,200	31,649
	1. 一般会計繰入金	56,849	△25,200	31,649
5. 繰越金		5,023	865	5,888
	1. 繰越金	5,023	865	5,888
7. 村債		120,600	25,200	145,800
	1. 村債	120,600	25,200	145,800
歳	入	合	計	
		222,600	865	223,465

歳 出

(単位：千円)

款	項	補正前の額	補正額	計
1. 総務費		41,428	865	42,293
	1. 総務管理費	41,428	865	42,293
2. 簡易水道施設費		160,984	0	160,984
	2. 簡易水道施設整備費	66,300	0	66,300
歳 出	合 計	222,600	865	223,465

第 2 表 地 方 債

起債の目的	補 正 前			
	限 度 額	起債の方法	利 率	償 還 の 方 法
毎床地区配水管測量設計事業 (過疎)	千円 0	(借入先) 財務省、総務省、 地方公共団体金融 機構、熊本県、会 社、その他 (借入方法) 証書借入	年5.0%以 内 (ただし、利率見直し方式で 借り入れる政府資金及び地 方公共団体金融機構資金等 について、利率の見直しを行 った後においては、当該見直 し後の利率)	政府資金については、その融 資条件により、銀行、その他の 場合には、その債権者と協定す るところによる。 ただし、村財政の都合により 据置期間及び償還期限を短縮 し、もしくは繰り上げ償還又は 低利債に借り換えすることが できる。
渡配水区配水管等耐震化事業 (過疎)	0			
村道栗林桜峯線配水管新設事 業 (過疎)	0			

起債の目的	補 正 後			
	限 度 額	起債の方法	利 率	償 還 の 方 法
毎床地区配水管測量設計事業 (過疎)	千円 2,500		補 正 前 に同 じ	
渡配水区配水管等耐震化事業 (過疎)	12,700			
村道栗林桜峯線配水管新設事業 (過疎)	10,000			

予算に関する説明書

歳入歳出補正予算事項別明細書

1 総括

(歳入)

(単位：千円)

款	補正前の額	補正額	計
4. 繰入金	56,849	△25,200	31,649
5. 繰越金	5,023	865	5,888
7. 村債	120,600	25,200	145,800
歳入合計	222,600	865	223,465

(歳出)

(単位：千円)

款	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳			
				特 定 財 源			一 般 財 源
				国県支出金	地 方 債	そ の 他	
1. 総務費	41,428	865	42,293	0	0	0	865
2. 簡易水道施設費	160,984	0	160,984	0	25,200	0	△25,200
歳 出 合 計	222,600	865	223,465	0	25,200	0	△24,335

2 歳 入

(款) 4 繰入金 (項) 1 一般会計繰入金

(単位: 千円)

目	補正前の額	補 正 額	計	節		説 明
				区 分	金 額	
1. 一般会計繰入金	56,849	△25,200	31,649	1. 一般会計繰入金	△25,200	一般会計繰入金
計	56,849	△25,200	31,649			

(款) 5 繰越金 (項) 1 繰越金

1. 繰越金	5,023	865	5,888	1. 繰越金	865	繰越金
計	5,023	865	5,888			

(款) 7 村債 (項) 1 村債

1. 簡易水道事業債	48,600	25,200	73,800	1. 簡易水道事業債	25,200	毎床地区配水管測量設計事業債 (過疎) 2,500 渡配水区配水管等耐震化事業債 (過疎) 12,700 村道栗林桜峯線配水管新設事業債 (過疎) 10,000
計	120,600	25,200	145,800			

3 歳 出

(款) 1 総務費 (項) 1 総務管理費

(単位：千円)

目	補正前の額	補 正 額	計	補 正 額 の 財 源 内 訳				節		説 明	
				特 定 財 源			一般財源	区分	金額		
				国県支出金	地方債	その他					
1. 一般管理費	41,428	865	42,293	0	0	0	865	3. 職員手当等	687	扶養手当 住居手当 期末勤勉手当 児童手当	210 121 56 300
								4. 共 済 費	178	共済組合負担金 共済組合追加費用	174 4
計	41,428	865	42,293	0	0	0	865				

(款) 2 簡易水道施設費 (項) 2 簡易水道施設整備費

1. 簡易水道施設 整備費	66,300	0	66,300	0	25,200	0	△25,200			財源組替	
計	66,300	0	66,300	0	25,200	0	△25,200				

2 一般職

(1) 総括

区分	職員数 人	給 与 費				共済費 千円	合 計 千円	備 考
		報 酬 千円	給 料 千円	職員手当 千円	計 千円			
補正後	1	0	3,678	3,039	6,717	1,283	8,000	
補正前	1	0	3,678	2,352	6,030	1,105	7,135	
比 較	0	0	0	687	687	178	865	

職員手当の 内 訳	区 分	管理職手当 千円	扶養手当 千円	住居手当 千円	通勤手当 千円	特殊勤務手当 千円	退職手当組合負 担金 千円
	補正後	0	450	122	86	0	0
	補正前	0	240	1	86	0	0
	比 較	0	210	121	0	0	0
内 訳	区 分	時間外勤務手当 千円	宿日直手当 千円	管理職員特別 勤務手当 千円	期末勤勉手当 千円	児童手当 千円	合計 千円
	補正後	200	0	0	1,581	600	3,039
	補正前	200	0	0	1,525	300	2,352
	比 較	0	0	0	56	300	687

ア 会計年度任用職員以外の職員

区 分	職員数 人	給 与 費				共済費 千円	合 計 千円	備 考
		報 酬 千円	給 料 千円	職員手当 千円	計 千円			
補正後	1	0	3,678	3,039	6,717	1,283	8,000	給料は常勤及び再任用職員分、職員手当及び共済費は全職員分、職員数は、常勤職員分を表示。
補正前	1	0	3,678	2,352	6,030	1,105	7,135	
比 較	0	0	0	687	687	178	865	

職員手当の 内 訳	区 分	管理職手当 千円	扶養手当 千円	住居手当 千円	通勤手当 千円	特殊勤務手当 千円	退職手当組 合負担金 千円
	補正後	0	450	122	86	0	0
	補正前	0	240	1	86	0	0
	比 較	0	210	121	0	0	0
内 訳	区 分	時間外勤務手 当 千円	宿日直手当 千円	管理職員特別 勤務手当 千円	期末勤勉手当 千円	児童手当 千円	合計 千円
	補正後	200	0	0	1,581	600	3,039
	補正前	200	0	0	1,525	300	2,352
	比 較	0	0	0	56	300	687

(2) 給料及び職員手当の増減額の明細(会計年度任用職員以外の職員)

区 分	増減額(千円)	増減事由別内訳 (千円)		説 明	備 考
給 料		給与改定に伴う 増減分			
		昇給に伴う 増加分			
		その他の増減分			
職員手当	687	制度改正に伴う 増減分			
		その他の増減分	687	児童手当の増	

地方債の前々年度末における現在高並びに前年度末及び
当該年度末における現在高の見込みに関する調書

(単位：千円)

区 分	前々年度末 現在高	前年度末 現在高 見込額	当該年度中増減見込み		当該年度 末現在高 見込額
			当該年度 中起債 見込額	当該年度 中元金償 還見込額	
1. 簡易水道事業債	76,756	69,140	48,600	15,360	102,380
2. 災害復旧事業債	21,000	45,000	72,000	0	117,000
3. 過疎対策事業債	0	13,000	25,200	0	38,200
合 計	97,756	127,140	145,800	15,360	257,580